

暑中お見舞い申し上げます。

梅雨空の下、深緑が日々力強くなり生命の躍動が感じられ、そろそろ入道雲の季節となります。

さて、熊本では4月に熊本地震があり忘れられない年となりそうです。その節は、皆様方よりのご支援ありがとうございます。

体験談としては、地震は前触れがなく、事前に強度も予測できず、一言で言えば運次第というところでは。その時、自分がどこにいて、何をしているかにより人生が変わってしまいます。

事前準備は限界がありますので、臨機応変に対応するしかありません。あとは運を天に任せること。そして立ち直りを諦めず努力する事が大切だと思います。

「日常生活に復帰する事がなぜ大切なのか」それは、経験値の想定内で日常生活することで各自が考える将来の幸福像の達成目標が努力で希望が具体的となり、達成でき易く思えるので納得し易いこと。そして、個々人の安心が社会全体の安定感へと繋がるからのようです。

次に、よく何百年に一度とか表現されますが、明治維新後、約 150 年を振り返っても、明治維新、西南の役、日清戦争、日露戦争、関東大震災、敗戦、高度成長、バブル、リーマンショック、神戸震災、東日本震災、原発、そして熊本地震が外部環境としてあり、さらに個人や家族に生老病死があるわけで、10年に一度は何かあるとの心積もりが必要です。

人生は、非常事態の連続と覚悟した方が良さそうです。日頃の準備を心がけ、そして何かあったら情報分析と価値観に応じた対応の実施しかなさそうです。

天災、疾病、戦争、生老病死、何でもありと覚悟して自己の価値観に固執せず、柔軟に現実を受け入れ対応するしかありません。

世の中仕事上だけでも種々あります。とても計算どおりにはいきませんが、予測内でコツコツやるしかなさそうです。

最後にこれから年末、3年後、10年後、そして寿命に向けて、仕事を初め何事も家族や仲間と共に前進できればと思います。

今後共、宜しく願い致します。

平成 28 年夏

税理士法人 東京会計グループ

代表社員 梶山 春男

—ごあいさつ—

謹啓

暑中お見舞い申し上げます。

盛夏の候、夏至を過ぎ、そろそろ梅雨明けの暑い夏ですね。毎日の暑さと震災復興で大変な毎日かと思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

事務所は一応繁忙期も終わり、早くも税理士試験を8月に迎えるところです。

この便りが届く頃には全部実は落ちていると思いますが、熊本は勿論、東京でも道に枇杷がなっているのを目にします。実が高い所にあるため、簡単に取りすることはできないのですが、子供の頃、よく山に入って傾斜地に生えている枇杷の木から実を摘んで食べていました。さすがに大人になると、取る所を見られるのも恥ずかしいですし、泥棒と追いかけられるのも嫌なので取ることはなくなりました。今時は裕福ですし、食べ物が溢れているためか、誰も取る人はなく、鳥に突つかれるか、後は全部落ちてしまうだけです。

そういえば、毎月仕事で離島に行くのですが、訪問先の家の前にちょうどよさげに下から枇杷が生えていて、すごく取り易くなっていますので、実がなっているのを見るとちょっと取りたいと思ってしまう。離島の同年代のお客様が、昔は人の家の木になっているみかんをよく摘んで食べていたけど、売り物でもあるので見つかると思われ追いかけられたと言っていました。今ではやるから持っていけと言っても子供は食べないそうです。何かかなり昔のような感じですが、いちじく等も買って食べるものではなく、取って食べると思っていましたので、売り物になっているいちじくの値段にちょっとびっくりです。私が結構田舎にいたのですが、今の日本は豊かですね。

事務所の方はまだまだ飛躍に向けて若い力が頑張っています。今回、以前に出した公益法人関係の書籍を、続編及び改訂版と併せて出版いたしました。

つきましては、拙著のうえ、皆様にはあまり馴染みがない内容で誠に恐縮なのですが、出版記念を兼ね、夏のご挨拶と日ごろのご無沙汰のお詫びに謹呈させて頂きたく、よろしくご笑納のうえ、本棚の片隅にでも置いて頂ければ幸いです。

また今年も大風や大雨の被害が心配ですが、皆様くれぐれも体調に気をつけてお過ごしいただくとともに、今後ともなお一層のご厚情を賜りたく、お願い申し上げます。

とりあえず、御挨拶かたがたまで。

謹白

平成28年 猛暑へ向けて

税理士法人 東京会計グループ
税理士 堤 博之

平成28年6月24日

謹啓 時下ますますご清祥のことと存じます。

また、平素はひとかたならぬご厚情を賜り、厚く御礼申しあげます。

本日は、日頃のご愛顧へのお礼といたしまして、心ばかりのお中元の品をお送りさせていただきます。

各地で地震や大雨と天災が続く中、参議院選そして東京都知事選と今後の日本を左右する選挙が行われます。4年後のオリンピックを、開催国である私達が心から喜べるような選択をしなければならないと思います。そして、先送りされた消費税アップの実施時期を冷静に判断して今後の経済情勢を見極めていく所存ですので今後共よろしくご厚情を賜りたく、お願い申し上げます。

これから夏本番を迎えます。今年の暑さは厳しくなりそうなので、くれぐれもご自愛下さい。

謹言

税理士法人 東京会計グループ
東京本店 實重 史朗

拝啓（出版にあたって）

梅雨の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素はひとかたならぬ御愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年は、地震や豪雨の自然災害が続き、更にこれから迎える夏は猛暑との予想がでています。自然の驚異を前にして、恥ずかしながら、この年になって何気ない日常が当たり前のことではないことに気づき、日々の大切さを感じています。

このたび、平成25年に出版しました「Q&Aでわかる公益法人の会計と税務」の改訂版と公益法人の税務・その他の行政手続及び会計以外の使い方を記した新本「Q&Aでわかる 公益法人の決算書・税務申告書作成」を同時に2冊出版することになりました。

公益法人(社団法人・財団法人)の会計・税務の仕事に携わるようになって6年がたち、セミナーや講演、相談会を200回以上実施し、公益法人の支援件数約100件を担当させて頂いた経験により、出版するはこびとなりました。

弊社では現在、公益法人向けの本を1冊、会計事務所向けの本を1冊、クラウド会計の使い方を記した電子書籍を1冊の計3冊出版しており、今回の新本で4冊目の出版となります。東京オリンピック開催までに10冊出版することが当面の目標です。

今回、皆様に夏のご挨拶とともにお贈りさせていただく新本の「Q&Aでわかる公益法人の決算書・税務申告書作成」は、公益法人の運営に携わる方々が、公益法人内部で管理・監査をし、公益法人の適切な運営に繋がっていただくことを目的としています。

公益法人は、運営方法、会計(決算書作成)、税務(法人税、消費税、源泉所得税)の取扱いが特殊で、適切な運営のためには専門的知識が必要です。また、不適切な運営をしている場合には、行政から取消しを受け、財産を没収されることもあります。我々は、公益法人の現場を支援する会計・税務の専門家として、公益法人の内部で管理・監査する体制を整えることは非常に重要と考えています。

また、大変恐縮ですが、公益法人の運営に直接携わっていない方々には、是非、公益法人の運営に携わっている関係者様にこの本をご紹介いただけましたら幸いです。

敬具

税理士・行政書士 米満 まり

拝啓 盛夏の候、ますますご清祥の事とお喜び申し上げます。

平素は格段のご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年の秋には福岡支店開設5年目の年を迎えることとなります。この様に弊社が営業出来ますのは、皆様のご厚情とスタッフの協力のお陰であると感じております。

4月の熊本地震も落ち着いて欲しいと思う今日この頃ですが、大雨が続き何とはなく落ち着かない日が続きます。その様な中、皆様からご心配のお声を頂く事で元気を頂きました。

つきましては、ささやかではありますが謝意を表したくお中元の粗品をお送りいたしますので、ご笑納くださいますようお願い申し上げます。

今年は、弊社出版の書籍をお届け致します。社団法人・財団法人といった公益法人向け2冊目の書籍となり、私も会計システムについて拙稿を挙げております。当然、公益法人向けの内容が主となりますが、民間の経理のヒントになれば幸いです。

敬具

税理士 坂井 欣典

拝啓

梅雨明けとともに本格的な夏が到来し暑い日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか？

平素は、何かとお気遣いいただきまして誠にありがとうございます。

このたびの地震、大雨で被災された皆様に心よりお見舞申し上げます。

日頃の感謝の気持ちを込めましてお中元の品をお送り致しました。

暑さもこれから厳しくなって来ますので、どうかお身体ご自愛ください。敬具

福岡支店 後藤 香織

空は目も覚めるような青色で、所々入道雲が浮かび、街には博多祇園山笠の飾りが揺れており、すっかり夏を感じさせる季節になってまいりました。皆様のお住まいの地域ではどのように夏が訪れているのでしょうか？

さて、いよいよ税理士試験まで1ヶ月をきり、私は日々勉強に励んでおります。自分の苦手とする論点とケアレスミスの傾向も把握できてきましたので、弱点の克服のため問題を解いて解いて解いて、合格目指して頑張っています。

まだまだ暑い日は続きこれから夏本番となっていくと思いますが、その分夏を楽しめる時間もあるということだと思います。皆様、夏を満喫できるよう体調管理には十分気を付けてお過ごしください。

福岡支店 高瀬 雅士

盛夏の候、貴社ますますご発展のこととお慶び申し上げます。

いよいよ本格的な夏を迎える季節になりました。皆様お元気にお過ごしでしょうか。

もうすぐオリンピックが開幕されますが、リオデジャネイロの開会式を見るのを楽しみにしています。

猛暑の夏を乗り越え充実した一年をお過ごしくださるようお祈り申し上げます。

福岡支店 井浦 貴子

先日、ある税理士団体のツアーでアメリカに行ってきました。

ツアーの目的はアメリカの会計事務所を視察して、最新の FinTech（フィンテック）情報を得ることです。フィンテックとは、最近流行している言葉で、「ファイナンス」と「テクノロジー」を合わせた造語です。フィンテックの意味するところは、大雑把に言うならば、経済や金融の分野を最新の IT 技術によって便利にすることです。ネットで検索すると、大体スマートフォンを使った決済サービスなどが例で挙げられています。

今、日本の会計事務所フィンテックといえば、金融機関と連携した自動仕訳入力システムのことを指すことになるようです。私たちは会計ソフトに仕訳を入力することを記帳といい、それを会計事務所側が行うことを記帳代行と呼んでいますが、要するに今回の視察のポイントはその記帳代行業務が消滅するかもしれないから、最先端であろうアメリカの業界事情を見てみようという訳です。

さて、アメリカで記帳代行業務が消滅していたかといえば…、縮小はしているようですが、消滅はしていないようでした。金融機関と連動した自動仕訳入力システムもそこまで話題になっていない様子。ただし、この辺の事情については、そもそもアメリカと日本では制度の違いがあるので一緒にたにすることができないのでは、という意見もあります。それを考えるのはまた別の機会にしたいと思います。

今回、改めて考えたのは便利さの追求により様々な IT 技術が発展していくことと、外部の知識を取り込むことの重要性でした。

便利さとは効率が良くなって、時間が短縮されることです。ペーパーレスは環境保護というよりも、膨大な数の資料から目当ての資料を探す時間（手間や面倒くささ）を短縮したいということが第一の目的だと思います。

外部の知識を取り込むというのは、すべてを内部の仕組みで解決するのではなくて、必要に応じて外部の仕組みやサービスを取り入れるということです。大手銀行では、電話オペレーターに AI（人工知能）を用いることで、本当に対人での電話対応が必要な顧客に集中して対応できる仕組みを目指しているようです。

最後に、私個人の考えでは、どんなに便利な仕組みであっても、シンプルでないと普及しないし、使えないと思っています。パソコンやインターネットなどについては、仕組み上どうしてもわかりにくい説明になるときがありますが、何か提案をする際には極力シンプルな形にしたいと思います。

乱筆となりましたが、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

水俣支店 社員税理士 塩地 浩平

梅雨明けとともに本格的な夏が到来し暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？今年の夏はまた一段と猛暑と聞きました。こういう時こそキンキンに冷えたビールを飲みたいですね！あとバーベキューもしたい！そーめん流しもしたい！あれもこれも・・・！いけばキリがないですが(笑) ケガや病気をしないように気をつけて過ごしたいと思います！

水俣支店 藤崎 美穂

謹啓 盛夏の候、貴社いよいよご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、並々ならぬご厚誼を賜り、厚く御礼申し上げます。

つきましては、日頃の多大なるご厚情ご鞭撻への感謝のしるしといたしまして、心ばかりのお中元の品をお送りいたします。ご受納下さいますれば幸いに存じます。

今年は、熊本では地震、洪水といろいろと大変ではありますが、「がんばろう熊本」のもと、顧問先様と一緒に前進していきたいと考えております。

この度お送りする書籍は、当事務所で4冊目の出版本となります。今後も出版を予定しており、当社代表の計画としましては、東京オリンピックまでに10冊！を出版する計画で、私自身も次の出版に向けて原稿を執筆し、悪戦苦闘しているところであります。

書籍を出版することで、事務所の知名度向上、事務所レベルの向上等の効果が期待できますが、最終的には顧問先様へのサービスの還元が最終目標となります。

貴社の更なるご発展ご繁栄を心よりお祈り申し上げますとともに、今後とも、引き続きご支援ご厚情を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

略儀ながら、書中をもちましてお中元のご挨拶を申し上げます。

謹白

税理士法人 東京会計グループ

熊本支店 税理士 村本 道康

曇り空もまだ多いですが、時折雨の合間に差す太陽は夏の日差しそのものです。

まだ少し先ですが、今年から8月11日は「山の日」と定められました。8月は夏山シーズンであること、また、お盆の近くの日であれば企業活動にもあまり影響を及ぼさないだろうということからだそうです。日程次第では大型連休を作りやすくなるかもしれませんね。

これから夏本番です。体調くずされませんようどうぞご自愛下さい。

平成28年7月吉日

税理士法人 東京会計グループ

熊本支店 大杉 憲太郎

連日厳しい暑さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

私は先日、これから訪れる猛暑に備えるために自宅のエアコンがきちんと起動するかどうか確認してみました。問題なく動きました。先の熊本地震で室外機が移動しており、エアコンも被害を受けているのではと不安になっていましたが、特に壊れている様子はありませんでした。

毎年のことですが、私にとって夏は睡眠時間や質が確保し辛い時期となります。暑さで入眠時間が伸びてしまうのが原因です。今夏の対策は、ストレッチをして体をリラックスさせることで入眠をスムーズにし、睡眠の質を高めることです。もちろん、税理士試験の理論テキスト必携です。

今年の税理士試験は8月初旬で、去年より2週間ほど早い開催となります。今年は勉強が遅れていますが、本試験から逆算して、勉強スケジュールを見直して、本試験までにきちんと戦える状態を作っていこうと思います。

これから本格的な夏に入っていきます。皆様におかれましても、体調など崩されませんようくれぐれもご自愛下さい。

平成28年7月吉日

税理士法人 東京会計グループ

熊本支店 中山 翔太郎

猛暑の候 平素は格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、皆様は、イベントなどでボランティア活動をされている団体名に「公益社団（財団）法人」や「一般社団（財団）法人」といった文字を見かけたことはないでしょうか？

この度お贈りしました本は、そういった団体の運営や会計の実務について質疑応答式で詳しく解説したものです。これは、弊社の公益法人担当の米満が長年の実務経験から得たノウハウ本でもあります。ご興味のある方もない方も、この本を通じて、公益法人という行政から認定や認可を受けて活動をしている団体があるということを知っていただけますと幸いです。

平成28年7月吉日

税理士法人 東京会計グループ

熊本支店 前田めぐみ

初夏の候、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年の夏は、地震に大雨にと、いまひとつ落ち着かない中で迎えることとなりました。

しかし悪いことばかりでもなく、盆や正月にも帰ってこない兄や大学生の弟が数日ではありますが地元を心配して帰ってまいりました。膨大な片付けや不便な生活にしんどそうにしていた両親が明るい顔をしていたのがなによりです。

さて、私事ではございますが、8月9日に税理士試験を受験します。毎年この時期は夜中に目が覚めたり、突然不安になったりと精神的に落ち着かなくなります。期日も迫り、自分の課題も明確になりました。残りの日数、計画をこなして悔いなく本試験に臨めるよう励んでまいりたいと思います。

平成28年7月吉日

税理士法人 東京会計グループ

熊本支店 千馬幸代

東京会計株式会社 28年7月のお便り

入院生活から

4月20日の脳梗塞発症から、再発防止を目的とした首の血管切開手術を5月25日に受けまして、5月30日に退院。後遺症もなく、全く普通の生活に戻ることが出来ました。

病気や怪我には縁がないと信じていた私でしたが、とんでもない思い違いでした。ところで、入院生活をしていて、色々な利用者がいらっしやることに気付きました。そのエピソードを紹介します。その一つ目が「理不尽な苦情を言い続ける患者さん」60代後半か70歳ぐらいの男性の患者でした。何かと看護師さんを捕まえて「偏頭痛がするのは血圧の薬を勝手に変えたからだ。元の病院でもらっていた薬に戻してくれ」と訴え続けるケース。看護師さんが「薬の名前は違っていても、成分は同じです。効果に変わりはありませんし頭痛の原因は薬からとは思えません」と説明するのですが、その患者さんは一步も譲りません。「先生を呼べ。なぜ薬を変えたのか説明しろ」と訴えます。声が小さければさして気にならなかったかもしれませんが、でもその方の声はとても大きくて、入院病棟全部に届くほどに響くのです。「勝手に薬を変える先生が悪く、患者の希望を聞こうとしない看護師は不親切極まりない」と訴えるのです。

看護師さんはどんなにきつく言われても笑顔で受け答えておられ、その苦勞がいかほどか察して余りあるような状況でした。散々文句を言い終わると、看護師さんが立ち去った後でもまだ不満を抑えられず、同室の入院患者に「この病院は駄目だ。こんな看護師を雇っているのはどうかしている」と訴えます。私と同じ病室には3人男性の患者がいましたが皆が揃って「あんな言い方はないよね。病院に失礼だし、看護師さんに対しても失礼だね」と語り合うほどでした。おそらく同室の患者さんたちは反対したくても出来ない状況でさぞや困惑したことと思います。

ただ、「すっきり」したのは翌日のことでした。その男性患者が入院を切り上げて帰宅したのです。最後まで毒舌を吐きながらでしたが、残った患者さんは揃って「笑顔」を浮かべたことでした。その対応で苦勞しておられた看護師さんにも労いの言葉が投げかけられました。

仕切り屋。自己中。わがまま。言いたい放題。無理な要求。…入院患者として、してはならない行為について見事な「反面教師」振りを発揮してくれました。

でもその人がもしも元の病院に戻ったら…今度はそのことが心配になる私でした。いや、社会復帰しても、その人とは二度と顔合わせはしたくないものです。

ここまで嫌われるキャラクター。…いるんですね。テレビで登場する架空の人物とばかり思っていました！！
世間は広いな！

税理士法人東京会計グループ TAC熊本校
学院長兼 国家資格2級キャリアコンサルタント 江崎 智見
(特許、経理や税、再就職希望者や在職者のキャリア
に関するご相談を承ります。 TEL096-323-7887)

初夏の候、皆様にはいっそうご活躍のこととお慶び申し上げます。

東京会計株式会社 教育事業部長の西村です。今年も司法書士の収録講師「姫野寛之」先生によるセミナーを7/30(土)16:00~予定しております。参加費は無料ですので、知人の方で司法書士に興味がある方がいらっしやいましたら、何卒お声掛けをよろしくお願い致します。

私個人としては、社会保険労務士試験が近付いて参りましたので、もう一段ギアを上げないといけないと考えているところです。公開模試も始まり、間違えた問題を見直し→確認→記憶のサイクルが始まりました。残り2ヶ月は大好きなお酒も飲まず、寝る間を惜しんで勉強を頑張ります。

知人の方で資格に興味がある方がいらっしやいましたら、気兼ねなくお声掛けください。

本格的な夏をひかえ、いっそう自愛くださいますよう何卒よろしくお願い致します。

平成28年7月吉日
税理士法人 東京会計グループ
資格の学校TAC/Wセミナー熊本校
教育事業部長 西村 威